

災害発生時に備え、平時からの心構えを！

令和4年11月作成

◎ 普段から心がけておきたいこと



① 人工透析に必要な情報の携帯、準備

- ・ 病院の連絡先・服用している薬・ドライウエイト・シャント部位透析条件等が記載された手帳等を携帯しましょう。

② 服用薬の携帯、準備

- ・ 服用している薬を2～3日分を持ち歩くか、すぐに持ち出せるように準備しておきましょう。
特にカリウムを下げる薬を忘れずに。

③ 災害時の連絡方法や緊急の対応などの確認

- ・ 通院している病院への災害時の連絡方法や避難場所、家族との連絡の取り方などを事前に家族間で話し合っておきましょう。

④ 透析を受ける病院や避難所などへの移動手段の確保

- ・ 大雪等災害時は電車やバスなどの公共交通機関は使用不能になることが予想されます。
- ・ 親戚や近隣の知人、ヘルパーさんなど、緊急時の移動に協力してくれる人に事前に頼んでおくといいでしょう。
- ・ 緊急時は必ず透析施設と連絡をとりましょう。

⑤ 親戚、知人などの避難先と近隣の透析医療機関を調べておきましょう。

- ・ 親戚などに身を寄せる場合には、その近隣で透析治療を受けられる医療機関を探しておく必要があります。
こういった施設があるか事前に調べておきましょう。